

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	178 体育施設維持管理事業(グラウンド・テニスコート・柔剣道場・体育館)									
予算科目	01-100602-11 体育施設維持管理に要する経費					担当部課	市民部スポーツ施設課			
市長公約						係名	施設第一係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	つくば市スポーツ施設個別施設計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市体育施設条例、つくば市体育施設条例施行規則					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			
							11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市民
目的	誰もが気軽にスポーツに親しみ、健康増進を図れるように体育施設の維持管理を行うことを目的とする。
概要 (取組内容)	体育施設17施設（体育館7、テニスコート2、野球場2、サッカー場1、ソフトボール場1、多目的広場3、柔剣道場1）の維持管理を行うとともに、スポーツ施設個別施設計画に基づく施設の保全・改修を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	288,720	492,707	337,575	337,575	337,575	
	決算額	(千円)	279,418	429,069	302,397	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	160,598	156,646	154,780	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	99,600	251,200	125,600	0	0
		その他	(千円)	19,220	21,223	22,017	0	0
人件費	人件費計	(千円)	17,243	17,726	18,410	17,510	17,510	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	89.00	189.00	139.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	体育館のトレーニングルーム利用者を対象に同時利用人数についてアンケートを実施。
実行	アンケート調査結果をもとに運用を改善した。
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	406,000.0	406,000.0	406,000.0	406,000.0	406,000.0	406,000.0
	実績	385,057.0	239,461.0	263,846.0	317,144.0	356,361.0	358,106.0
	指標の概要	体育施設15施設の年間利用者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		予定していた改修工事について、スケジュール管理を徹底しながら円滑に業務を遂行した。また、夏季における熱中症対策として、体育館アリーナへの冷房設備の設置に向けた設計業務を実施した。施設の管理体制の見直しについては公園・施設課と協議した他、運用の改善を目的としたアンケートを実施した。
成果		谷田部テニスコートトイレ更新工事等の工事13件、小規模修繕工事61件、工事設計 3 件、備品購入16件を実施した。アンケートの結果を元にトレーニングルームの使用について運用改善を行った。
課題	業務	施設の修繕について、老朽化に伴い修繕が必要な個所や規模が増加していることから、より計画的、保全的な修繕が必要となっている。また、夏季の気温上昇に伴う熱中症対策として、引き続き既存の体育館への冷房設備の設置を進めて行く必要がある。
	組織、予算等	施設の修繕について、つくば市スポーツ施設個別施設計画を含めて優先順位を付け、計画的な予算化を行う。また、管理体制について、より効果的で効率的な運営が可能となるよう見直しを検討する
改善目標		計画的な施設修繕を実施するとともに、体育館アリーナへの冷房設備の設置を進める。 指定管理者制度の導入を見据え、管理体制を検討する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	179 つくばウェルネスパーク管理事業									
予算科目	01-100602-11 体育施設維持管理に要する経費					担当部課 係名	市民部スポーツ施設課			
市長公約							施設第一係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	指定管理者			
個別計画	つくば市スポーツ施設個別施設計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくばウェルネスパーク条例、つくばウェルネスパーク条例施行規則					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			
							11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市民
目的	市民の運動の場及び保養の場を提供し、市民の健康づくりの支援・促進を促すことを目的とする。
概要 (取組内容)	つくばウェルネスパークについて、指定管理制度による民間業者の運営方法を活かした効率的な管理運営を行う。また、スポーツ施設個別施設計画に基づく施設の保全・改修を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	94,615	144,199	228,356	228,356	228,356	
	決算額	(千円)	97,571	162,154	207,935	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	94,861	137,934	122,335	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	21,500	83,100	0	0
		その他	(千円)	2,710	2,720	2,500	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,197	3,743	3,682	3,697	3,697	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	63.00	119.00	27.50	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報誌、ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	施設において利用者アンケートを実施
実行	利用者アンケート調査結果をもとに改善
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	250,000.0	250,000.0	250,000.0	250,000.0	250,000.0	250,000.0
	実績	203,372.0	133,498.0	129,061.0	189,158.0	174,871.0	196,330.0
	指標の概要	ヘルスプラザ、フットボールスタジアムつくば、スポーツフィールドの年間利用者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		つくば市スポーツ施設個別施設計画に基づき計画的な修繕を行うとともに、突発的な修繕や蒸気停止トラブルに対して迅速に対応した。また、プール室内での夏季熱中症を予防するため、ミストファンを設置し、窓ガラス遮熱塗装工事の設計を行った。
成果		フットボールスタジアムつくば屋根外壁改修工事、小規模修繕3件、工事設計1件、備品購入1件を行った。また、施設内の照明について、賃貸借により概ねLED化を実施し、使用電力量を低減した。
課題	業務	令和6年11月16日～29日及び令和7年1月26日～27日までサステナスクエアの焼却施設修繕に伴う蒸気供給停止により、ヘルスプラザ内のプールと温浴施設を休止した。
	組織、予算等	給排水設備など日常点検により判明した不具合箇所の修繕が増加していることから、つくば市スポーツ施設個別施設計画に基づいた改修工事とともに計画的な予算計上を行う。
改善目標		施設の老朽化（サステナスクエアを含む）に伴う臨時休館が増加傾向にあることから、計画的な修繕を行うとともに、突発的な修繕や蒸気停止トラブルに対して迅速に対応する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	165 つくば市民・学校プール管理事業									
予算科目	01-100602-12 つくば市民・学校プール維持管理に要					担当部課	市民部スポーツ施設課			
市長公約	100					係名	施設第二係			
戦略プラン						新規・継続	新規			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	指定管理者			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市民・学校プール条例、つくば市民・学校プール条例施行規則					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			
							11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市内小・中学校及び義務教育学校の児童・生徒、市民									
目的	スポーツの普及及び地域の振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与するとともに、つくば市立の小学校、中学校及び義務教育学校の授業を行うことを目的とする。									
概要 (取組内容)	つくば市民・学校プール（愛称「みどりのプール」）について、指定管理者制度による民間業者の運営方法を活かした効率的な管理運営を行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	173,891	93,582	93,582	
	決算額	(千円)	0	0	88,605	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	88,605	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	3,710	3,697	3,697	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	39.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報誌、ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	施設において利用者アンケートを実施
実行	利用者アンケート調査結果をもとに改善
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63,915.0
	指標の概要	プール、会議室及びトレーニングルームの一般利用者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		令和6年4月に供用を開始し、約73,000人が利用した。うち約9,000人が学校授業利用者であり、市立小学校5、中学校2、義務教育学校2の水泳授業を実施した。また、施設竣工後1年が経過したため、工事請負約款に基づく施設点検を実施したほか、車線分離コーンの修繕等、修繕2件を実施した。
課題	業務	一般利用者数について目標値に対し実績が少ない。
	組織、予算等	新規施設であるため、施設運営に必要な予算の算出が難しい。
改善目標		一般利用者数の増加施策について指定管理者と協議し、検討していく。また、指定管理者との連携をより密にし、必要な経費の把握に努める。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	092（仮称）つくば市陸上競技場整備事業									
予算科目	01-100602-13（仮称）つくば市陸上競技場整備に要					担当部課	市民部スポーツ施設課			
市長公約	92		124				係名	施設第二係		
戦略プラン	I-2	4	3	スポーツ施設等の改修及び公共施設として			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	（仮称）つくば市陸上競技場整備基本構想、（仮称）つくば市陸上競技場整備基本計画						事業期間	期間限定複数年度		
根拠法令等							SDGs	03すべての人に健康と福祉を		
								11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市民									
目的	市内に公認記録 (日本陸上競技連盟が認める記録) が取れる市営の陸上競技場がないことから、上郷高校跡地に、障害者や高齢者等誰もが使いやすくつくば市らしい陸上競技場を整備する。									
概要 (取組内容)	- 令和4年度 市の方針決定、基本計画の策定 - 令和5年度 基本計画の策定 (継続) - 令和6年度 基本設計・実施設計、既存建築物解体設計 - 令和7年度 基本設計・実施設計 (継続)、土壌汚染調査、既存建築物解体工事 - 令和8年度 既存建築物解体工事 (継続)、建設工事 - 令和9～10年度 建設工事 (継続) - 令和10年度下期 供用開始									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	0	15,773	50,803	492,094	2,073,374
	決算額	(千円)	28,085	15,732	42,804	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	28,085	15,732	42	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	42,762	0
人件費	人件費計	(千円)	4,309	7,160	11,092	10,603	10,603
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	1.00	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	91.00	104.00	102.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報誌、区会回覧、ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		旧上郷高校解体設計業務を完了して概算工事費を算出し、令和7年度当初予算において解体工事費を計上した。
成果		旧上郷高校解体設計業務を完了した。また、プロポーザル方式で設計業者を選定して基本設計・実施設計業務に着手し、基本計画を基に道路や下水道等について関係各署と協議を重ね、その内容を設計に反映させた。さらに、校舎内で残置薬品が発見されたため、土壌汚染対策法に基づく調査等を実施するとともに、整備スケジュールの見直しを行った。
課題	業務	旧上郷高校の近隣住民から解体工事の騒音等に対する不安や、整備スケジュールの周知を求める意見が寄せられた。
	組織、予算等	令和8年度からの建設工事のため、概算工事費を算出する必要がある。
改善目標		令和7年度の解体工事について近隣住民に説明して意見を聞く機会を設け、施工時に配慮すべきことを検討する。また、令和8年度当初予算において建設工事費を計上する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—